



<第72号>

東杏印刷は医療現場を支える皆様・患者様にとっての快適な医療空間づくりをお手伝いします

発行所  
TOKYO PRINTING CO., LTD.  
東杏印刷株式会社  
〒178-0063 東京都練馬区東大泉2-11-4  
TEL 03-3923-1101  
FAX 03-3923-1109

あんずだより編集部  
http://www.tokypop.co.jp

スマートフォン専用

# 集 東杏印刷から新年のご挨拶をさせていただきます

東杏印刷株式会社代表取締役社長 岩中 光明

新年あけましておめでとうございます。昨年は格別なお引き立てを賜り誠に有難うございました。本年も社員一同頑張っておりますので、変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い致します。2019年のあんずだより第一弾は、社長と各部の本部長による新年の挨拶と今年の抱負を掲載いたします。是非一読ください。

「環境に優しい良い製品・商品」、そして「良い仕事」作りを

明けましておめでとうございます。社長の岩中です。旧年中は格別なる御高配を賜り誠に有難う御座居りました。お客様皆様のお陰を持ちまして東杏印刷は54年目の新年の旭日を拝む事が出来ました。本当に瞬間の一年でした。

昨年はヤマト・佐川を筆頭に宅配業者の運賃引き上げがあり、又人材の確保にも厳しいものがあった、我ら中小企業の製造・販売会社には結構ボディブローに響いた事件でした。勿論此れからも運賃と人材確保には向き合って行かねばなりません。お客様皆様のご理解を戴かねばならぬ時が来るかもしれませんでその時は宜敷くお力添えの程お願い申し上げます。

扱、東杏印刷は、昨年4月2日より障害者サポートの一環として従業員1名仕事を汗を流して貰っております。東杏印刷も

漸く本業で社会福祉に何とか貢献出来る様になり喜んで居る次第です。従業員本人は朝礼から元気に皆と楽しそうに仕事に従事してくれています。社員の間で色々な経験を積んで将来は如何なる方向に突き進んでくれるのか楽しみです。

今年は、医療関連業界にも今年度プラスチックストローが廃止となった「廃プラスチック」の波が押し寄せてくると思われ、其処で東杏印刷は「廃プラスチック」が出来るのか?何をせねばならぬか現在孤軍奮闘中であり、ひよっとすると将来面白い物をお見せする事が出来るかもしれません。乞うご期待です。

そして、NET販売・WEB注文にも更に手を加え充実させてまいります。

4月30日には今上天皇退位され、5月1日からは新天皇・新



明けましておめでとうございます。皆様方のお力添えで一年を乗り切る事が出来ました。本当にありがとうございます。

昨年は新たな分野にチャレンジすべく、意気込んで参りましたが上手く行かない事が殆どでした。本年は出来る事を確実に実践して、社員全員の地力を上げて実現可能である新たな挑戦を見出して行きたいと考えております。その際はご協力の程、宜しくお願致します。

さて、毎年恒例となりました私個人の状況ですが、地元少年野球チームで一昨年に引き続き、持ち上がりで四年生以下の監督となりました。

春夏秋と3回ある市内大会で夏に優勝する事が出来ましたが、春秋は怪我が多数出て、不完全燃焼に終わりました。又、他大会においては普段メインで試合に出ない選手を起用した事もあり、12月2日時点での成績は、22勝23敗5分と負け越しています。選手

全員を万遍なく試合に出す事は、子供達にとっては良い事と思えますが、反面、勝つ事が難しくなり、負け癖が付きます。

会社の成績は、負け癖が付かない様、社員一丸となって勝ち続けて行く所存でございます。本年は、「我慢」を念頭に引き続き、皆様に愛される「東杏印刷」になる努力をして参ります。本年も宜しくお願致します。

あけましておめでとうございます。旧年中は格別なご配慮を賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

昨年はお客様よりの「信頼」を得るための各種施策に取り組みで参りました。その中でも、特に環境面や近隣住民の方々と従業員の健康面への配慮が最重要であるとの認識の下、二月にはかねてより登録準備をしていた弊社所属業界団体、全日本印刷工業組合連合会が創設した「環境推進工場登録制度」への登録申請をし、基準を満たしたことにより認定を受けました。今後環境と健康に配慮した工場運営をして参ります。

また、「東杏ブランド」の拡大を目指し、10月には一昨年に引き続き「練馬産業界見本市」へ出展いたしました。このイベントは、練馬区内に事業所を有する企業有志が集結し、

慣れない環境、仕事でありましたが、多くの方々の助けをお借りして、なんとかやって来れました。様々なことがありましたが、気が付くとあっという間の九か月間でした。まだまだ至らぬことが多いと思いますが、よろしくお願い致します。

また、「私」は、七月にはじめての子どもが誕生しました。育児を取ることは出来ませんでした。日々、家事に育児にとこちらも奮闘しております。

さて、今年は、すべての人に関わりのある大きな出来事として、天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位の式典があります。そして、元号も平成から新しく変わります。東杏印刷も新しい年、そして、新元号の下、気持ち新たに、お客様へ今後より良いサービスを提供してまいりますよう社員一同頑張っております。

私も今年は年男です。猪突猛進し過ぎてしまわぬ様、周りを見ながら、歩んで参りたいと思っております。

末筆になりましたが、本年も皆様にとりまして、良き年となりますようお祈り申し上げます。

本年もご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願申し上げます。

あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年も無事新しい一年を迎えることが出来ました。これもひとえにお客様を始め、東杏印刷に関わる方々のお陰と深く感謝しております。改めて、御礼申し上げます。

昨年は、公私ともに激動の年となりました。「公」は、親会社より弊社に出向を命じられ、赴任したのが三月のことでした。



